

平成24年度 新聞記事等一覧 (10月分)

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等
1	10月1日	日経産業新聞	1面 海から挑む、エネルギー問題 直径3000メートルの人工島構想 発電や植物工場着々	清水建設が打ち出した「グリーンフロート」構想の食料生産を担う植物工場については、東京農工大学や明治大学の研究を参考にしていると紹介。	
2	10月1日	日本経済新聞	WEB 海からエネルギー問題に挑む 人工島など構想着々	清水建設が打ち出した「グリーンフロート」構想の食料生産を担う植物工場については、東京農工大学や明治大学の研究を参考にしていると紹介。	
3	10月1日	東京交通新聞	【交通論壇】 東京農工大教授 永井正夫 「ドラレコの活用と可能性」 予防安全技術の開発を	東京農工大学の永井正夫教授が、開道での高速バス事故をはじめとする様々な交通事故の発生により、あらためて交通安全対策の徹底が必要であり、ドラレコを含めた新技術を普及させ安全効果を発揮するには、より身近な教育指導のためのソフトウェア開発が必要であるとともに、ドライバーのヒューマンエラーによる事故を最小限に抑える運転支援技術の開発などが求められると寄稿。	工学研究院 永井 正夫 教授
4	10月2日	日本経済新聞	14面 半導体の素子 記憶量20倍に	半導体メモリー素子の記憶容量を大幅に高める加工装置を開発したクレストックが、東京農工大学、東北大学と共同で、電子線で一度に回路を作る技術を研究し、原理上は光よりも微細な回路を作りやすいと紹介。	
5	10月3日	読売新聞	29面 養蚕、製糸の資料 映える 農工大科博 きょう改装オープン	東京農工大学科学博物館が耐震改修工事を終えて、約1年ぶりに改装オープンすると紹介。	
6	10月3日	YOMIURI ONLINE	WEB 養蚕、製糸の資料映える 農工大科博 きょう改装オープン	東京農工大学科学博物館が耐震改修工事を終えて、約1年ぶりに改装オープンすると紹介。	
7	10月3日	毎日jp	WEB 身体障害者補助犬法：施行から10年、周知低下 11年「知らない」64%に	東京農工大学の甲田菜穂子准教授らの調査により、補助犬の受け入れを義務付けた「身体障害者補助犬法」の周知度が低下していることが分かったと紹介。	農学研究院 甲田 菜穂子 准教授
8	10月3日	朝日新聞デジタル	WEB 【インタビューしずおか】 市民主導で着実な取り組みを	東京農工大学卒業生の渡辺氏が、世界文化遺産登録をめざす富士山について、1年後の登録を加速に目指すのではなく、10年先を見据えた市民主導の取り組みが必要であると提言。	渡辺 豊博 氏(卒業生)
9	10月3日	テレビ東京	TV アンサー	東京農工大学TLOの茂呂研究員が、夕暮れ時に交通事故が急増する理由として、「夕方は交通量が昼に比べ多い。看板や街灯が目立ってそれ以外が見えなくなってくる」というコメントが放映。	
10	10月4日	朝日新聞	24面 ノーベル賞 日本に輝くか 来週発表 山中さんらに期待 医学生理学	ノーベル賞の受賞予測の手掛かりとなるラスカー賞を受賞した日本人として、東京農工大学の遠藤章特別栄誉教授が、京都大学の山中伸弥教授とともに紹介。	遠藤 章 特別栄誉教授 中村 修二 客員教授
11	10月4日	朝日新聞デジタル	WEB ノーベル賞 日本に輝くか 自然科学系3賞	ノーベル賞の受賞予測の手掛かりとなるラスカー賞を受賞した日本人として、東京農工大学の遠藤章特別栄誉教授が、京都大学の山中伸弥教授とともに紹介。	遠藤 章 特別栄誉教授 中村 修二 客員教授
12	10月4日	読売新聞(夕刊)	7面 【探究】 「奇跡の薬」青カビから発見 応用微生物学 遠藤章氏(78) 東京農工大特別栄誉教授	東京農工大学の遠藤章特別栄誉教授が「スタチン」を発見するに至った経緯について、インタビュー記事と夢を実現するための若者へのメッセージが掲載。	遠藤 章 特別栄誉教授
13	10月4日	nikkei BP net	WEB 東京理科大などの12大学が知財群活用事業の取り組み内容を発表	大学が所有する特許の企業などへの技術移転や共同研究を目指す「知財群活用事業」に取り組む12大学と1企業の一つとして、農工大TLOが掲載。	
14	10月5日	ITmedia	WEB 仕事をサボるとすぐバレル？—東京農工大、仕事の“忙しさ”を測定するシステムを開発	東京農工大学の藤田欣也教授の研究室が、キーボードやマウスの操作量などから仕事の忙しさを測定するシステムを開発し、実用化を目指すとして紹介。	工学研究院 藤田 欣也 教授
15	10月5日	科学新聞	6面 JSTの先端計測事業 放射線計測など新規41課題決定	科学技術振興機構が研究成果展開事業「先端計測分析技術・機器開発プログラム」の平成24年度新規課題41件を決定し、領域非特定型・プロトタイプ実証/実用化タイプに、東京農工大学とシステム・インスツルメンツおよび神戸大学による「反応内臓チップによる小型遺伝子定量装置の実用化開発」などが選ばれたと紹介。	
16	10月5日	神戸新聞NEWS	WEB 日本触媒、爆発事故の事故調査設置	日本触媒・姫路製造所の爆発事故を受けて設置された事故調査委員会の外部委員に、東京農工大学の中村昌允教授などが就任したと紹介。	工学府 中村 昌允 教授
17	10月5日	読売新聞	31面 理系女子シンポ	東京農工大学の小金井キャンパスにおいて、理系女子のキャリア教育に関するシンポジウムが開催されると紹介。	
18	10月7日	読売新聞	20面 ノーベル賞自然科学3賞 誰に 化学 生化学系 高まる期待 生理学・医学 国際賞獲得も目安	東京農工大学の遠藤章特別栄誉教授が、ノーベル賞受賞が期待される日本人の一人であり、化学賞または生理学・医学賞いずれかの可能性があるとして紹介。	遠藤 章 特別栄誉教授
19	10月8日	赤旗	【科学】 薬用せっけんの殺菌剤 筋肉機能に悪影響 トリクロサン 日本でも環境中から検出 大都市周辺河川など	米国の研究グループにより、筋肉の機能を損なう作用をすることが確認された殺菌剤のトリクロサンが、東京農工大学の高田秀重教授らの調査により、日本の大都市を流れる河川などからも検出され、日本でもトリクロサンによる汚染が広がっていること、その対策について高田教授のコメントが紹介。	農学研究院 高田 秀重 教授
20	10月8日	日経ビジネス	36面 【特集】 日本を救う次世代ベンチャー100	注目される高齢化社会対策ベンチャーの一つとして、東京農工大学が開発した手書き文字認識技術を紹介。	(工学研究院 中川 正樹 教授)
21	10月10日	日テレ	TV ZIP!	国から支援される一人あたりの研究費は、日本は米国に比べて半分ほどで、東京農工大学の野野原教授の研究室では、節約のために手作りの機材で研究を行っているとして紹介。	工学研究院 大野 弘幸 教授
22	10月11日	読売新聞	32面 理系女子教育シンポ 農工大で20日開催	東京農工大学の小金井キャンパスにおいて、「理系女子教育シンポジウム」が開催され、女性未来育成機構長の宮浦千里教授による基調講演と高等学校の教諭による現状報告が行われると紹介。	工学研究院 宮浦 千里 教授
23	10月11日	日刊工業新聞	6面 経済大臣賞に生活支援ソリューション事業 第5回ロボット大賞 パナソニックなど受賞	第5回ロボット大賞において、東京農工大学とキュー・アイの共同開発による「管内検査カメラロボット」が、サービスロボット部門・優秀賞を受賞したと紹介。	
24	10月11日	毎日新聞	21面 多摩地域の企業「平均年齢」32.1歳 100年以上「長寿企業」は0.7% 2万7084社対象に帝国データ調査 戦後開発スタート 若い事業所が高い割合	帝国データバンク東京西支店による多摩地域の企業の創業年数に関する調査で、業歴100年以上の「長寿」で売上高10億円超の企業11社のうち、2～5位を東京農工大学などの大学勢が占めたと紹介。	
25	10月11日	毎日jp	WEB 企業平均年齢：多摩地域32.1歳 100年以上「長寿企業」は0.7% 2万7084社対象に、帝国データ調査/東京	帝国データバンク東京西支店による多摩地域の企業の創業年数に関する調査で、業歴100年以上の「長寿」で売上高10億円超の企業11社のうち、2～5位を東京農工大学などの大学勢が占めたと紹介。	

26	10月11日	朝日新聞(夕刊)	4面	【快心書】 自分を見つめ仲間を感じる 心は空っぽ 手に気の玉 ~呼吸法~	「呼吸法」について、東京農工大学の田中幸夫准教授へのインタビューと入門講座の様子を紹介。	工学研究院	田中 幸夫 准教授
27	10月12日	日刊工業新聞	11面	国産の純木質集材材活用 鹿島が耐火構造部材 国交相の認定を取得	鹿島が東京農工大学などと共同で、国産スギ材を使った純木質の耐火集材材を開発したと紹介。		(農学研究院 服部 順昭 教授)
28	10月12日	日刊工業新聞 Business Line	WEB	鹿島、国産の純木質集材材活用の耐火構造部材を開発—国交相の認定を取得	鹿島が東京農工大学などと共同で、国産スギ材を使った純木質の耐火集材材を開発したと紹介。		(農学研究院 服部 順昭 教授)
29	10月12日	日刊工業新聞	19面	国立高等専門学校機構理事長 小畑秀文氏 高専制度創設50周年 ”即戦力”教育に高評価 縦割り学科構成見直し 専門を超えた創造性養う	小畑秀文前東京農工大学長が、国立高等専門学校機構理事長として、機構の現状や教育戦略について語ったインタビュー記事が掲載。		小畑 秀文 前学長
30	10月12日	日刊工業新聞	24面	有用たんぱく質「EGF」 タバコの葉に発見	UniBioが、有用たんぱく質のEGF(上皮細胞増殖因子)を植物の葉の中に出現させることに成功し、東京農工大学の協力を得て試験を行った結果、自然界にあるものと同様の機能性があることが確認されたと紹介。		
31	10月12日	山梨日日新聞 WEB版 Mijian	WEB	オオカミ復活させ食害防止 シカ捕食へ協会が”輸入”構想 山梨含む3県で重点活動	日本オオカミ協会会長の丸山直樹東京農工大学名誉教授が、日本で絶滅したオオカミを”輸入”し、シカなどを捕食させる構想の実現を目指していると紹介。		丸山 直樹 名誉教授
32	10月12日	日経産業新聞	15面	木質部材、耐火1時間に 鹿島など、スギに薬剤注入	鹿島が東京農工大学などと共同で、国産スギ材だけを使い、1時間の耐火性能のある木質部材を開発したと紹介。		(農学研究院 服部 順昭 教授)
33	10月12日	毎日jp	WEB	ノーベル賞:山中教授が講演 受賞の前兆 あった!?	ノーベル医学生理学賞の受賞が決まった山中伸弥京都大学教授が、12日の講演において、今年に「コレステロールの合成を阻害する物質を発見した」東京農工大学の遠藤章特別栄誉教授が受賞すると予想していた」と明かしたことを紹介。		遠藤 章 特別栄誉 教授
34	10月12日	東京新聞 TOKYO Web	WEB	「iPS、過渡的なもの」山中教授が横浜で 講演	ノーベル医学生理学賞の受賞が決まった山中伸弥京都大学教授が、横浜でのセミナーにおいて、ノーベル賞について、高コレステロール治療薬を発見した東京農工大学の遠藤章特別栄誉教授が選ばれと予想していたことを紹介。		遠藤 章 特別栄誉 教授
35	10月12日	四国新聞社	WEB	iPS細胞「過渡的なもの」再生医療で 山 中教授	ノーベル医学生理学賞の受賞が決まった山中伸弥京都大学教授が、横浜でのセミナーにおいて、ノーベル賞について、高コレステロール治療薬を発見した東京農工大学の遠藤章特別栄誉教授が選ばれと予想していたことを紹介。		遠藤 章 特別栄誉 教授
36	10月12日	中日新聞 CHUNICHI Web	WEB	iPS細胞「過渡的なもの」再生医療で山中 教授	ノーベル医学生理学賞の受賞が決まった山中伸弥京都大学教授が、横浜でのセミナーにおいて、ノーベル賞について、高コレステロール治療薬を発見した東京農工大学の遠藤章特別栄誉教授が選ばれと予想していたことを紹介。		遠藤 章 特別栄誉 教授
37	10月12日	ニッカンスポーツ・コム	WEB	山中教授「iPS細胞は過渡的なもの」	ノーベル医学生理学賞の受賞が決まった山中伸弥京都大学教授が、横浜でのセミナーにおいて、ノーベル賞について、高コレステロール治療薬を発見した東京農工大学の遠藤章特別栄誉教授が選ばれと予想していたことを紹介。		遠藤 章 特別栄誉 教授
38	10月13日	スポニチ Sponichi Annex	WEB	山中教授は困惑「一度くらいあいさつした かもしれない」	ノーベル医学生理学賞の受賞が決まった山中伸弥京都大学教授が、横浜でのセミナーにおいて、ノーベル賞について、高コレステロール治療薬を発見した東京農工大学の遠藤章特別栄誉教授が選ばれと予想していたことを紹介。		遠藤 章 特別栄誉 教授
39	10月14日	YOMIURI ONLINE	WEB	「目標見つけ挑戦を」…ラスカー賞受賞・遠 藤氏	東京農工大学の遠藤章特別栄誉教授が、秋田・由利本庄市において「微生物を利用したものづくり」と題する講演を行い、「大きな夢を実現するには一生かかる。皆さんも簡単に諦めず、目標を見つけて挑戦してほしい」と述べたことを紹介。		遠藤 章 特別栄誉 教授
40	10月15日	農業協同組合新聞 JA com	WEB	JAグループ4連 トップインタビュー「協同 組合の役割を考える」を終えて…	東京農工大学の梶井功名名誉教授が、JAグループ全国連のトップ4名へのインタビューを終えた後の報告と提言が掲載。		梶井 功 名誉教授
41	10月16日	読売新聞	32面	府中と近隣 計74社参加へ 19、20日 テクノフェア	第23回府中市工業技術展「ふちゅうテクノフェア」に、計74の企業が参加し、東京農工大学などの教育機関も出展すると紹介。		
42	10月16日	朝日新聞デジタル	WEB	信念持ち夢実現を	東京農工大学の遠藤章特別栄誉教授が、秋田・由利本庄市において講演を行い、聴衆の由利工業高校の在校生などに対して、「目標を決め、信念を持ってくじけずに努力してください」とエールを送ったことを紹介。		遠藤 章 特別栄誉 教授
43	10月16日	中日新聞 CHUNICHI Web	WEB	【記者コラム:窓】 農家と科学者	ノーベル賞の発表を控え、受賞が期待された東京農工大学の遠藤章特別栄誉教授をよく知る馬淵宏金沢大学特任教授を記者が訪ね、二人とも農家の生まれで「自然畑みたいに育ってきたのが、研究にも生かされている。今も抜けきらんわね」というコメントが紹介。		遠藤 章 特別栄誉 教授
44	10月17日	日刊工業新聞	28面	窒素+水=アンモニア 東京農工大 脱化石燃料の合成に道 三つの素反応で 効率化	東京農工大学の亀山秀雄教授らの研究チームが、窒素と水からアンモニアを合成する方法を開発したと紹介。	工学研究院	亀山 秀雄 教授
45	10月17日	日刊工業新聞 Business Line	WEB	東京農工大、窒素と水からアンモニア—脱 化石燃料の合成に道	東京農工大学の亀山秀雄教授らの研究チームが、窒素と水からアンモニアを合成する方法を開発したと紹介。	工学研究院	亀山 秀雄 教授
46	10月17日	日刊工業新聞	9面	第5回 ロボット大賞 = 将来の市場創出へ期待高まる =	東京農工大学の遠山茂樹教授による「球面超音波モーター」を基にキュー・アイがシステム製品に仕上げた「管内検査ロボット」が、第5回ロボット大賞のサービスロボット部門・優秀賞を受賞し、その概要が紹介。	工学研究院	遠山 茂樹 教授
47	10月19日	読売新聞	32面	学生科学賞 都代表に5点 葛西工2年祐川君 美しい「金属樹」追求	第56回日本学生科学賞の都大会が行われ、東京農工大学の佐藤友久教授が副審査委員長として、最優秀賞を受賞した取組みについてのコメントが掲載。	大学教育センター	佐藤 友久 教授
48	10月22日	テレビ朝日	TV	モーニングバード!	東京農工大学の朝倉哲郎教授が研究をすすめている絹を使った人工血管について紹介。	工学研究院	朝倉 哲郎 教授
49	10月23日	毎日新聞	13面	Cafe: 知名度は低いが	東京農工大学の遠藤章特別栄誉教授は、世界の医学、化学関連の有力賞はノーベル賞を残して一通り受賞しており、来年は「動脈硬化のペニシリン」とも呼ばれる高脂血症の特効薬「スタチン」を発見して40年になると紹介。		遠藤 章 特別栄誉 教授
50	10月23日	毎日jp	WEB	Cafe: 知名度は低いが	東京農工大学の遠藤章特別栄誉教授は、世界の医学、化学関連の有力賞はノーベル賞を残して一通り受賞しており、来年は「動脈硬化のペニシリン」とも呼ばれる高脂血症の特効薬「スタチン」を発見して40年になると紹介。		遠藤 章 特別栄誉 教授
51	10月23日	中央日報 (大韓民国)	WEB	【グローバルアイ】 ノーベル賞の前夜、日本の風景は	日本中がノーベル賞受賞報道について高い関心を示すことについて、医学生理学賞の発表当日の民放記者の取材計画を引用して紹介。その中の候補者の一人として、東京農工大学の遠藤章特別栄誉教授が掲載。		遠藤 章 特別栄誉 教授
52	10月23日	東京新聞	5面	遠藤氏受賞 来年こそは	東京農工大学の遠藤章特別栄誉教授の来年度のノーベル賞受賞を祈念する読者からの投書が掲載。		遠藤 章 特別栄誉 教授

53	10月24日	毎日新聞	10面	【記者の目】 濟州島の漢拏山を登って 日韓最高峰の清掃登山で交流を	日韓最高峰で清掃登山を通じた交流を提案する記者が、東京農工大学大学院生の林文雄さんらと行った清掃登山の様子を紹介。		林文雄(学生) 渡辺 豊博 氏(卒業生)
54	10月24日	毎日jp	WEB	記者の目: 濟州島の漢拏山を登って	日韓最高峰で清掃登山を通じた交流を提案する記者が、東京農工大学大学院生の林文雄さんらと行った清掃登山の様子を紹介。		林文雄(学生) 渡辺 豊博 氏(卒業生)
55	10月24日	日本食糧新聞 電子版	WEB	日本工学アカデミー、シンポジウム29日開催 安全・安定な食糧生産、農業システム化 テーマに	東京農工大学の松永是学長が、10月29日に開催されるシンポジウム「安全・安定な食糧生産に向けて農業のシステム化を考える」において、「農工融合によるグリーン・クリーン食糧生産」のテーマで講演を行うと紹介。		松永 是 学長
56	10月24日	日経産業新聞	7面	セ氏90度に耐える酵素 東京農工大 医薬品原料を効率合成	東京農工大学の太野弘幸教授の研究チームが、セ氏90度の高温に耐える耐熱性酵素を開発し、ビタミンD3や甘味料を効率良く合成できる可能性があるとして紹介。	工学研究院	太野 弘幸 教授
57	10月25日	日刊工業新聞	21面	【レーザー】 教育に熱心な高専	小畑秀文前東京農工大学長が、国立高等専門学校機構理事長として、大学と高等専門学校の違いについてコメントした記事が掲載。		小畑 秀文 前学長
58	10月25日	日本経済新聞	27面	【辛言直言】 世界で競うには英語力 頭脳の価値、評価正当に	青色発光ダイオードの開発者でカリフォルニア大学教授、東京農工大学客員教授の中村修二氏が、米国と日本の大学や起業家支援の違いについて提言し、そのインタビュー記事が掲載。		中村 修二 客員教授
59	10月26日	日本経済新聞	WEB	iPS細胞、今後の課題は？ 山中氏独占インタビュー	ノーベル医学生理学賞の受賞が決まった山中伸弥京都大学教授が、インタビュー記事の中で、今年度の同賞受賞者に高コレステロール治療薬を発見した東京農工大学の遠藤章特別栄誉教授を予想していたとコメント。		遠藤 章 特別栄誉教授
60	10月27日	日本経済新聞 (プラス1)	15面	【エコノ探偵団】 これも調べました 繊維、日本を富国に 機械の発明・改良、生産性向上	明治維新後、日本を欧米列強と肩を並べる「富国」へと引き上げた繊維産業の当時の機械を見る事ができる場所として、東京農工大学科学博物館が紹介。	科学博物館	
61	10月27日	NHK (Eテレ)	TV	TVシンポジウム「日本にとって農業とは～ 大震災が教える農村の役割～」	東京農工大学の千賀裕太郎教授が、パネリストの一人として参加したシンポジウムの様子が放映。	農学研究院	千賀 裕太郎 教授

追加記事等（9月分）

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等
1	9月24日	東京交通新聞	ヒヤリ情報を集積 多方面で有効活用 東京農工大 永井研究室	東京農工大学の永井正夫教授の研究室が運営している世界最大のドライブレコーダーのデータベース「ヒヤリハットデータベース」が、事故防止教育や安全技術の開発に役立てられていると紹介。	工学研究院 永井 正夫 教授
2	9月25日	日経産業新聞	10面 進化するイネ(上) ゲノム活用、新品種 自在に 目印頼り特定機能付加	東京農工大学や名古屋大学などは、DNAマーカー育種という手法を用いて、インディカ品種「ハバタキ」に数代にわたってコシヒカリを掛け合わせ、強風でも倒れにくい新品種を開発したことを紹介。	
3	9月25日	フジテレビ	TV 知りたがり！	特許収入ランキングで東京農工大学が国内トップの大学として、優れた特許を世に送り出している背景と社会貢献に対する研究者の高い意識があると紹介。	工学研究院 農学研究院 中川 正樹 教授 松田 浩珍 教授
4	9月26日	読売新聞	8面 私の1冊 荻原延壽「旅立ち」(朝日文庫) 日本自然保護協会理事長 亀山 章さん (68) 自然保全に欠かせぬ郷土史	東京農工大学の亀山章名誉教授が、自身の愛読書を紹介するインタビュー記事が掲載。	亀山 章 名誉教授
5	9月27日	日本経済新聞	31面 【キャンパス発 この一品】 ブルーベリージャム——東京農工大 実の形そのまま 濃厚な味	東京農工大学で製造販売されているブルーベリージャムの紹介と、島田順教授及び樋口隆久技術専門員のコメントが掲載。	農学研究院 FSセンター 島田 順 教授 樋口 隆久 技術専門員
6	9月27日	日経産業新聞	7面 日本ケミコン、容量1.5倍 リチウムイオン電池 材料技術を開発	日本ケミコンが、東京農工大学などと共同開発したナノハイブリッド技術を用いて、リチウムイオン電池の容量を大幅に引き上げる材料技術を開発したと紹介。	
7	9月27日	日経産業新聞	26面 財源は知財から 東京農工大 埋もれた特許を譲渡 東工大VB 研究成果使い製品化	東京農工大学が2010年度の特許収入で全国首位となった背景として、産官学連携・知財センターが従来の特許と新しい特許を定期的に点検するなど、企業が欲しがるところを掘り起こす地道な取り組みが成果を生んだと紹介。	産官学連携・知的 財産センター 松田 浩珍 教授
8	9月28日	日経産業新聞	11面 プランクトンからプラ 東京農工大、簡単に抽出 イオン液体活用 コストも安く	東京農工大学の太野弘幸教授らが、植物プランクトンを利用して生分解性プラスチックを簡単に作る手法を開発し、バイオディーゼル燃料の生産などの有効活用を目指すとして紹介。	工学研究院 太野 弘幸 教授